

# 平成27年度 財政状況資料集

## 総括表（市町村）

都道府県名	島根県		市町村類型	特例市	指定団体等の指定状況		区分			区分							
	島根県				財政健全化等	×	歳入総額	平成27年度(千円)	平成26年度(千円)	区分	平成27年度(千円・%)	平成26年度(千円・%)					
市町村名	松江市		地方交付税種地	1-5	財源超過	×	歳出総額	101,711,522	101,012,010	実質収支比率	1.7	1.4					
人口	27年国調(人)	206,230	産業構造(※5)		首都	×	歳入歳出差引	1,102,277	1,128,152	経常収支比率	89.2	90.3					
	22年国調(人)	208,613			近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	150,571	321,514	(※1)	(95.7)	(97.0)					
	増減率(%)	-1.1			中部	×	実質収支	951,706	806,638	標準財政規模	56,659,863	56,484,100					
	28.01.01(人)	204,952			過疎	×	単年度収支	145,068	352,193	財政力指数	0.57	0.56					
	うち日本人(人)	203,760			山振	○	積立金	5,695	3,536	公債費負担比率	21.7	21.8					
住民基本台帳人口(※7)	27.01.01(人)	205,725	第1次	22年国調	4,389	5,913	繰上償還金	477,484	309,634	実質赤字比率	-	-					
	うち日本人(人)	204,565		17年国調	4.6	5.7	積立金取崩し額	-	289,251	連結実質赤字比率	-	-					
	増減率(%)	-0.4	第2次	指数表選定	○		実質単年度収支	628,247	376,112	実質公債費比率	15.4	16.7					
	27.01.01(人)	204,952		18,672	20,622					将来負担比率	128.8	141.0					
	うち日本人(人)	204,565		19.4	20.0												
増減率(%)	-0.4	第3次	73,275	75,361													
面積(km <sup>2</sup> )	572.99			76.1	73.2												
人口密度(人/km <sup>2</sup> )	360																
世帯数(世帯)	83,031																
職員状況																	
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等(※6)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	124,755,539	126,504,308						
	市区町村長	1	9,720	一般職員	1,439	4,822,089	3,351	うち公的資金	68,416,652	70,957,329							
	副市区町村長	2	7,920	うち消防職員	246	740,706	3,011	債務負担行為額(支出予定額)	27,088,717	13,088,804							
	教育長	1	6,800	うち技能労務職員	14	44,100	3,150	収益事業収入	-	-							
	議会議長	1	5,840	教育公務員	147	506,124	3,443	土地開発基金現在高	2,368,946	2,363,369							
	議会副議長	1	5,040	臨時職員	-	-	-	財政調整基金	2,916,665	2,910,970							
	議会議員	32	4,750	合計	1,586	5,328,213	3,360	減債基金	2,422,625	2,417,401							
				ラスバイレ指数			100.3	現在高	8,368,280	8,329,013							
								その他特定目的基金									
一般会計等の一覧																	
項番	会計名	事業会計の一覧	項番	会計名	公営企業(法適)の一覧	項番	会計名	公営企業(法非適)の一覧	項番	会計名	関係する一部事務組合等	項番	組合等名	地方公社・第三セクター等	項番	団体名	(※3)
(1)	一般会計	(4)	国民健康保険事業特別会計	(8)	水道事業会計	(14)	簡易水道事業特別会計	(16)	島根県市町村総合事務組合	(21)	(公財)松江市観光振興公社					○	
(2)	住宅新築資金等貸付事業特別会計	(5)	宍道国民健康保険診療施設事業特別会計	(9)	下水道事業会計	(15)	企業団地事業特別会計	(17)	島根県後期高齢者医療広域連合(普通会計)	(22)	(一財)松江労働福祉振興協会					○	
(3)	公園園地事業特別会計	(6)	後期高齢者医療保険事業特別会計	(10)	ガス事業会計			(18)	島根県後期高齢者医療広域連合(特別会計)	(23)	(公財)松江市スポーツ振興事業団						
		(7)	介護保険事業特別会計	(11)	自動車運送事業会計			(19)	斐川宍道水道企業団(水道事業会計)	(24)	(公財)松江体育協会						
				(12)	駐車場事業会計			(20)	玉井畜場管理組合	(25)	山陰ケーブルビジョン						
				(13)	病院事業会計					(26)	(株)松江情報センター						
										(27)	松江市土地開発公社					○	
										(28)	鹿島マリナー						
										(29)	(株)サンライズ美保園						
										(30)	(株)玉造温泉ゆうゆ						

(注釈) ※1: 経常収支比率の( )内の数値は、「減収補償(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。  
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。  
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。  
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。  
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。  
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「1人あたり給料月額(百円)」を「アスタリスク(\*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。  
 ※7: 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)				地方税の状況(単位:千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分
地方税	28,251,709	27.5	27,213,653	50.1	普通税	27,105,032	95.9	627,981
地方譲与税	726,840	0.7	726,840	1.3	法定普通税	27,105,032	95.9	627,981
利子割交付金	68,142	0.1	68,142	0.1	市町村民税	12,956,947	45.9	549,548
配当割交付金	105,104	0.1	105,104	0.2	個人均等割	346,047	1.2	-
株式等譲渡所得割交付金	98,708	0.1	98,708	0.2	所得割	9,432,640	33.4	-
地方消費税交付金	3,942,763	3.8	3,942,763	7.3	法人均等割	729,986	2.6	119,105
ゴルフ場利用税交付金	15,752	0.0	15,752	0.0	法人税割	2,448,274	8.7	430,443
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	12,372,649	43.8	-
自動車取得税交付金	80,369	0.1	80,369	0.1	うち純固定資産税	12,279,420	43.5	-
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	522,079	1.8	78,433
地方特例交付金	90,051	0.1	90,051	0.2	市町村たばこ税	1,253,357	4.4	-
地方交付税	23,958,459	23.3	21,724,227	40.0	釧産税	-	-	-
普通交付税	21,724,227	21.1	21,724,227	40.0	特別土地保有税	-	-	-
特別交付税	2,234,232	2.2	-	-	法定外普通税	-	-	-
震災復興特別交付税(一般財源計)	57,337,897	55.8	54,065,609	99.5	目的税	1,146,677	4.1	-
交通安全対策特別交付金	39,932	0.0	39,932	0.1	法定目的税	1,146,677	4.1	-
分担金・負担金	1,284,885	1.2	-	-	入湯税	108,621	0.4	-
使用料	1,703,297	1.7	108,710	0.2	事業所税	-	-	-
手数料	894,563	0.9	-	-	都市計画税	1,038,056	3.7	-
国庫支出金	15,635,756	15.2	-	-	水利地益税等	-	-	-
国有提供交付金(特別区財調交付金)	8,369	0.0	8,369	0.0	法定外目的税	-	-	-
都道府県支出金	6,369,839	6.2	-	-	旧法による税	-	-	-
財産収入	424,120	0.4	55,111	0.1	合計	28,251,709	100.0	627,981
寄附金	129,960	0.1	-	-				
繰入金	704,750	0.7	-	-				
繰越金	1,128,152	1.1	-	-				
諸収入	5,635,279	5.5	78,059	0.1				
地方債	11,517,000	11.2	-	-				
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-				
うち臨時財政対策債	3,972,100	3.9	-	-				
歳入合計	102,813,799	100.0	54,355,790	100.0				

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	15,973,292	実質収支	724,098
下水道	5,422,343	再差引収支	404,365
病院	1,869,105	加入世帯数(世帯)	25,566
簡易水道	652,557	被保険者数(人)	39,944
交通	367,122	被保険者	107
国民健康保険	1,768,282	1人当り	104
その他	5,893,883	保険料(料)収入額	360
		国庫支出金	104
		保険給付費	360

(注釈)  
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、  
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳入の状況(単位:千円・%)					
目的別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	522,439	0.5	-	522,394	
総務費	9,171,509	9.0	1,028,167	6,555,963	
民生費	34,968,903	34.4	534,198	16,411,800	
衛生費	8,226,396	8.1	605,886	6,311,916	
労働費	744,109	0.7	455,030	600,204	
農林水産業費	2,969,103	2.9	360,492	2,495,088	
商工費	4,953,036	4.9	848,344	2,626,390	
土木費	9,948,427	9.8	2,937,367	5,599,439	
消防費	2,669,473	2.6	536,035	2,483,130	
教育費	12,189,048	12.0	5,343,180	6,912,145	
災害復旧費	192,087	0.2	-	-	
公債費	14,770,959	14.5	-	14,393,931	
諸支出金	386,033	0.4	-	378,833	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳出合計	101,711,522	100.0	12,648,699	65,291,233	

性質別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	51,817,960	50.9	34,701,405	33,677,950	57.7
人件費	13,850,923	13.6	12,596,199	12,407,165	21.3
うち職員給	9,745,590	9.6	8,651,752	-	-
扶助費	23,196,432	22.8	7,711,629	7,372,399	12.6
公債費	14,770,605	14.5	14,393,577	13,898,386	23.8
元利償還金	14,760,984	14.5	14,383,956	13,888,765	23.8
内 うち元金	13,265,769	13.0	12,935,645	12,442,501	21.3
訳 うち利子	1,495,215	1.5	1,448,311	1,446,264	2.5
一時借入金利子	9,621	0.0	9,621	9,621	0.0
その他の経費	37,052,776	36.4	27,431,807	18,354,511	31.5
物件費	12,429,442	12.2	9,373,764	7,245,130	12.4
維持補修費	559,802	0.6	517,080	517,080	0.9
補助費等	11,087,816	10.9	10,516,551	4,449,180	7.6
うち一部事務組合負担金	84,130	0.1	84,130	81,875	0.1
繰出金	8,116,996	8.0	6,883,340	6,143,121	10.5
積立金	676,782	0.7	35,955	-	-
投資・出資金・貸付金	4,181,938	4.1	105,117	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	12,840,786	12.6	3,158,021	-	-
うち人件費	147,881	0.1	147,881	-	-
普通建設事業費	12,648,699	12.4	3,158,021	-	-
うち補助	3,110,267	3.1	230,448	-	-
うち単独	9,170,778	9.0	2,897,975	-	-
災害復旧事業費	192,087	0.2	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	101,711,522	100.0	65,291,233	-	-

(2) 各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

平成27年度 鳥根県松江市

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	103,036	102,034	1,002	851	626	124,756	
2 住宅新築資金等交付事業特別会計	264	264	-	-	256	-	
3 公園墓地事業特別会計	162	67	95	95	-	-	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							
296							

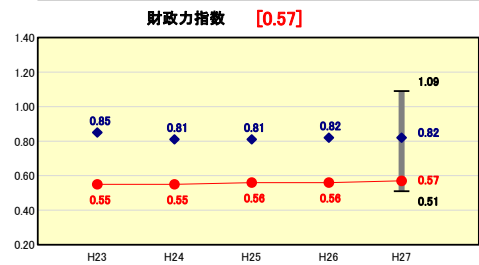
### (3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	204,952	人(H28.1.1現在)	実 質 赤 字 比 率	-	%
うち日本人	203,760	人(H28.1.1現在)	連 続 実 質 赤 字 比 率	-	%
面積	572.99	km <sup>2</sup>	実 質 公 債 費 比 率	15.4	%
歳入総額	102,813,799	千円	得 来 負 担 比 率	128.8	%
歳出総額	101,711,522	千円	市 町 村 類 型	H23 IV-1 H24 特例市 H25 特例市	
実質収支	951,706	千円	(年 度 毎)	H26 特例市 H27 特例市	
標準財政規模	56,659,863	千円			
地方債現在高	124,755,539	千円			



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出してない団体については、グラフを表記しない。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。  
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。  
 ※住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。  
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

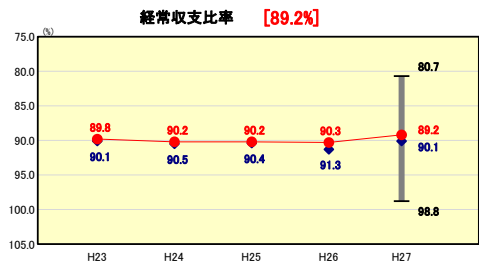
#### 財政力



**財政力指数の分析欄**

基準財政収入額及び基準財政需要額が共に増加し、財政力指数は前年より0.01ポイント増の0.57となった。  
 今後も市税等の徴収体制を強化するとともに、行財政改革大綱に基づいて行財政全般の効率化を図ることで、財源確保及び歳出抑制に努める。

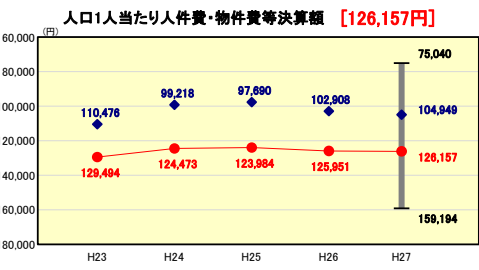
#### 財政構造の弾力性



**経常収支比率の分析欄**

扶助費が増加傾向にあるものの、人件費及び公債費が減少した。また、普通交付税が減となった一方で地方消費税交付金が大幅増となったことにより、対前年度比1.1ポイント減となった。  
 今後も事務事業の見直しを進め、経常経費の削減を図る。

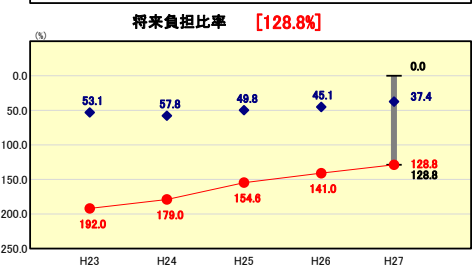
#### 人件費・物件費等の状況



**人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄**

全国平均より高い状況にあるが、人件費については行財政改革による職員400人削減が完了し、前年度と比べてほぼ横ばいで推移した。  
 物件費については公共施設適正化を進めているところであり、一層の効率的な管理運営に努める。

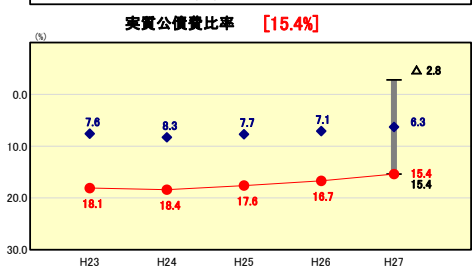
#### 将来負担の状況



**将来負担比率の分析欄**

地方債の繰上償還及び発行抑制による効果により、対前年度比12.2ポイント減の128.8となったが、全国平均と比較して非常に高い状況にある。  
 普通建設事業の年度間の平準化、既存ストックの有効活用などによって普通建設事業費を適正な規模とするとともに、地方債の繰上償還及び発行抑制に引き続き取り組み、地方債残高の縮減に努める。

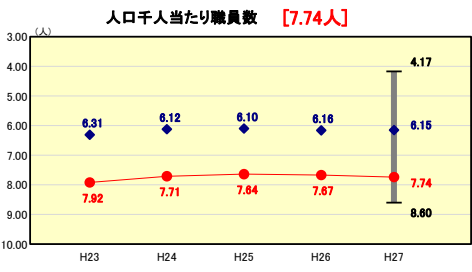
#### 公債費負担の状況



**実質公債費比率の分析欄**

地方債の繰上償還及び発行抑制による効果によって、償還元金・利子が減少したことで、対前年度比1.3ポイント減の15.4となったが、全国平均と比較して非常に高い状況にある。  
 普通建設事業の年度間の平準化、既存ストックの有効活用などによって普通建設事業費を適正な規模とするとともに、地方債の繰上償還及び発行抑制に引き続き取り組み、地方債残高の縮減に努める。

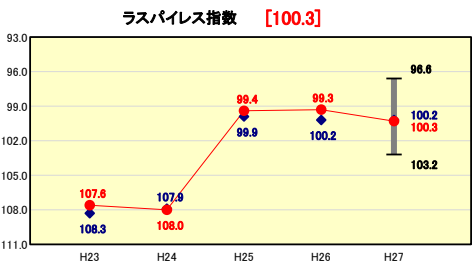
#### 定員管理の状況



**人口千人当たり職員数の分析欄**

行財政改革による職員400人削減が完了し、前年度に比べてほぼ横ばいで推移しているが、全国平均と比較してやや高い状況にある。今後も組織人員体制の見直しを進め、職員数の適正化を図る。

#### 給与水準 (国との比較)



**ラスパイレズ指数の分析欄**

対前年度比1ポイント増の100.3となり、概ね国並みの給与水準であり、類似団体内平均と比較しても概ね同水準にあると考える。

# (4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成27年度

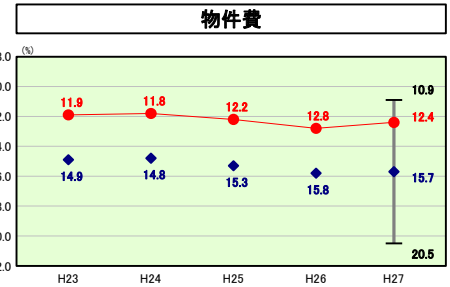
島根県松江市

## 経常収支比率の分析

人口	204,952	人(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	203,760	人(H28.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	572.99	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	15.4	%
歳入総額	102,813,799	千円	得率負担比率	128.8	%
歳出総額	101,711,522	千円	市町村類型	H23 IV-1 H24 特例市 H25 特例市	
実質収支	951,706	千円	(年度毎)	H26 特例市 H27 特例市	
標準財政規模	56,659,863	千円			



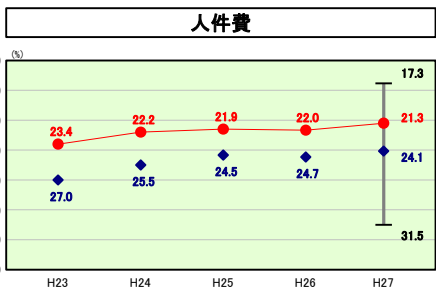
※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



類似団体内順位 6/39 全国平均 14.3 島根県平均 11.6

**物件費の分析欄**

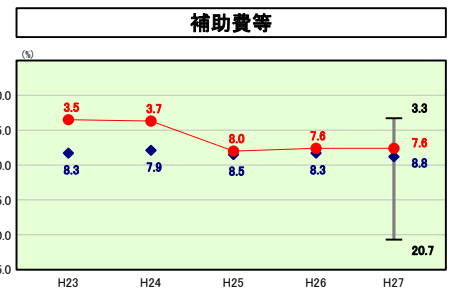
エコクリーン松江(ごみ焼却場)の管理運営費やシステム開発費の減少により、0.4ポイント減の12.4となった。



類似団体内順位 8/39 全国平均 23.3 島根県平均 21.4

**人件費の分析欄**

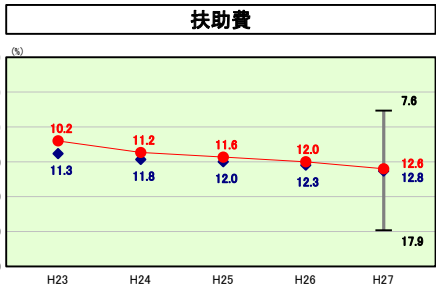
職員400人削減が完了し、職員数の適正化が図られたことや、退職者数減等に伴う退職金の減などにより、人件費は0.7ポイント減の21.3となった。



類似団体内順位 10/39 全国平均 10.0 島根県平均 7.9

**補助費等の分析欄**

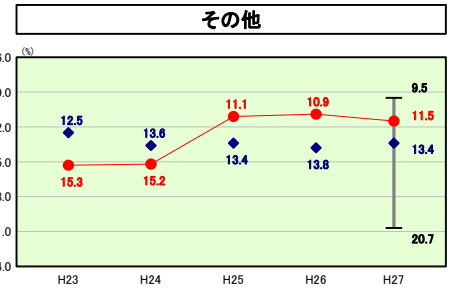
補助費等の総額は増加したが、うち経常的事業費は微増であり、経常収支比率としては前年同様7.6と横ばいで推移している。



類似団体内順位 17/39 全国平均 11.8 島根県平均 9.1

**扶助費の分析欄**

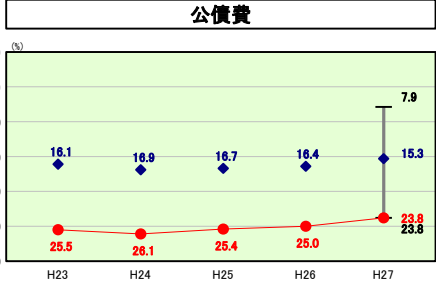
私立保育所運営費の増加及び障がい者福祉関連経費の増加等により、0.6ポイント増の12.6となり、引き続き増加傾向にある。



類似団体内順位 12/39 全国平均 13.2 島根県平均 14.4

**その他の分析欄**

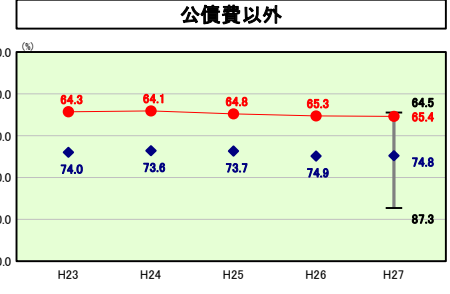
国民健康保険事業特別会計への繰出の増などによって前年度対比では0.6ポイント増の11.5となった。



類似団体内順位 39/39 全国平均 17.4 島根県平均 25.0

**公債費の分析欄**

地方債の繰上償還及び発行抑制に継続的に取り組んだことにより、1.2ポイント減の23.8となったが、全国平均と比較して高い状況にある。



類似団体内順位 3/39 全国平均 72.6 島根県平均 64.4

**公債費以外の分析欄**

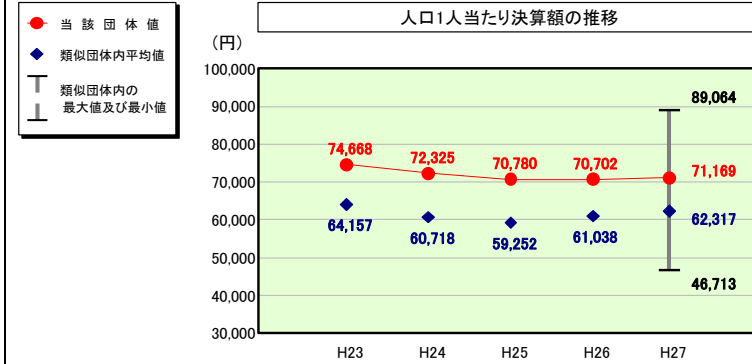
扶助費等の増加により、0.1ポイント増の65.4となった。

# (4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成27年度

鳥根県松江市

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



### 人件費及び人件費に準ずる費用

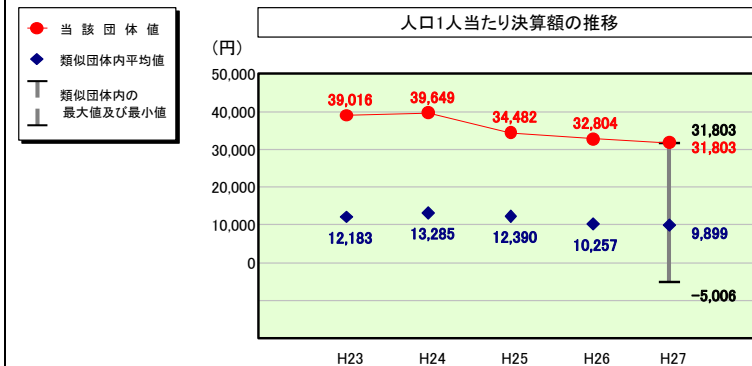
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	13,850,923	67,581	57,432	17.7
賃金(物件費)	1,279,636	6,244	3,554	75.7
一部事務組合負担金(補助費等)	913	4	1,872	▲99.8
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	1,337	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	100	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	438,649	2,140	1,938	10.4
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	147,881	722	1,186	▲39.1
▲退職金	▲1,131,836	▲5,522	▲5,101	8.3
合計	14,586,166	71,169	62,317	14.2

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	7.74	6.15	1.59
ラスパイレス指数	100.3	100.2	0.1

(注) 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

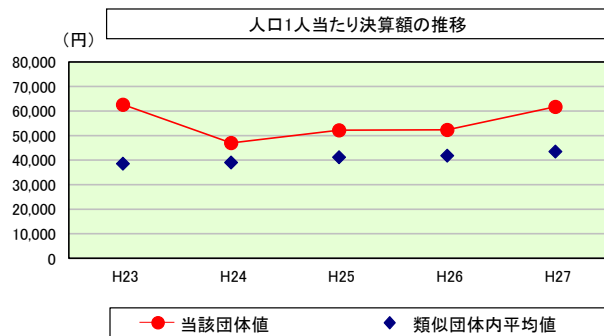


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	13,967,840	68,152	33,247	105.0
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	7	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	10,000	49	75	▲34.7
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	6,009,781	29,323	11,550	153.9
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	33,703	164	437	▲62.5
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	619,833	3,024	1,068	183.1
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	2	-
▲特定財源の額	▲1,346,037	▲6,568	▲8,067	▲18.6
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲12,777,092	▲62,342	▲28,419	119.4
合計	6,518,028	31,803	9,899	221.3

※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

## (参考) 普通建設事業費の分析



### 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H23	12,894,359	62,648	▲47.4	38,606	▲24.0	▲23.4
うち単独分	6,022,801	29,262	▲53.0	22,435	▲26.4	▲26.6
H24	9,691,193	46,992	▲25.0	39,052	1.2	▲26.2
うち単独分	5,147,359	24,959	▲14.7	21,186	▲5.6	▲9.1
H25	10,770,252	52,180	11.0	41,235	5.6	5.4
うち単独分	5,053,228	24,482	▲1.9	22,086	4.2	▲6.1
H26	10,773,662	52,369	0.4	41,862	1.5	▲1.1
うち単独分	6,761,770	32,868	34.3	23,710	7.4	26.9
H27	12,648,699	61,715	17.8	43,554	4.0	13.8
うち単独分	9,170,778	44,746	36.1	24,811	4.6	31.5
過去5年間平均	11,355,633	55,181	▲8.6	40,862	▲2.3	▲6.3
うち単独分	6,431,187	31,263	0.2	22,846	▲3.2	3.4

# (5) 市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

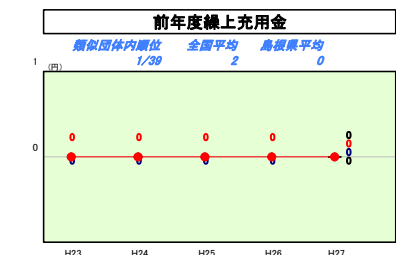
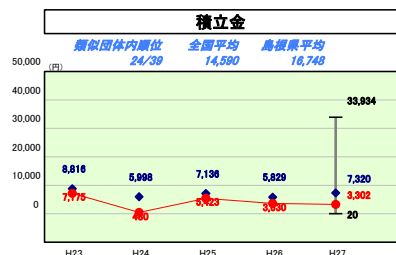
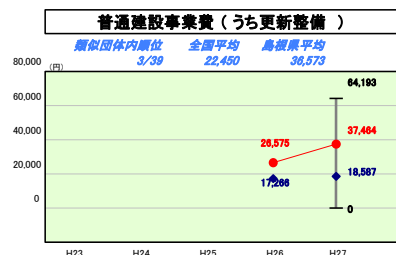
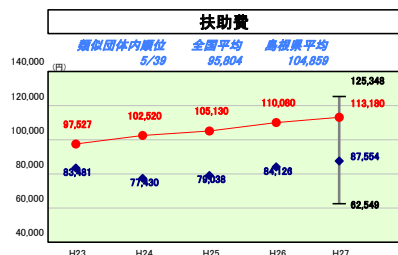
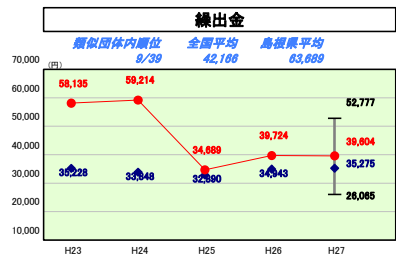
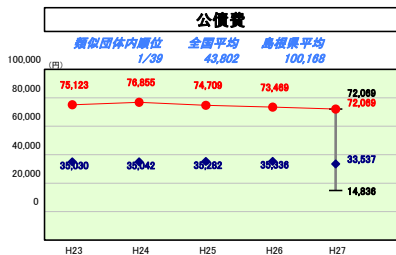
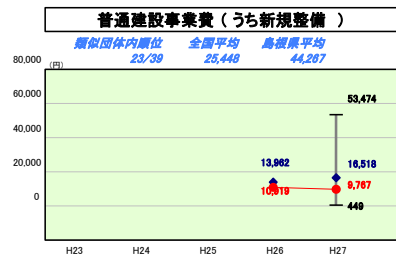
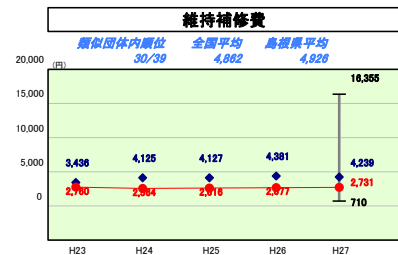
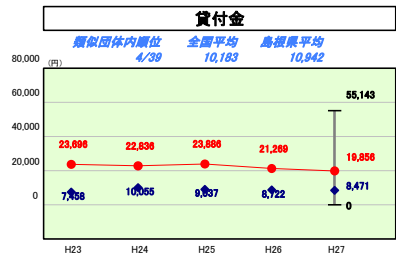
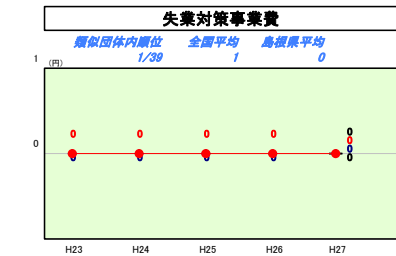
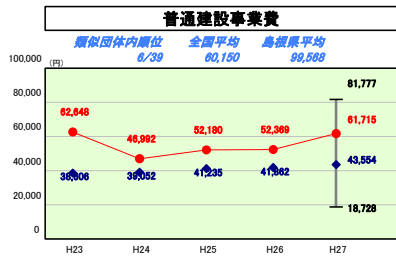
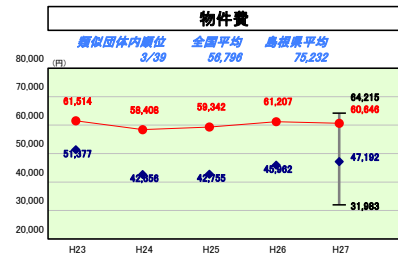
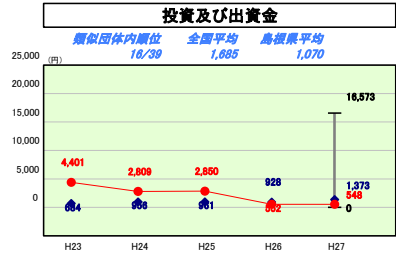
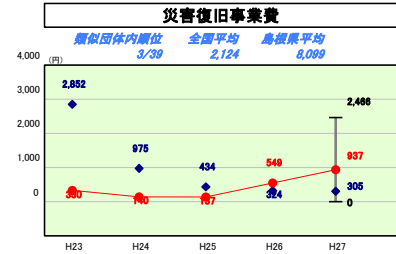
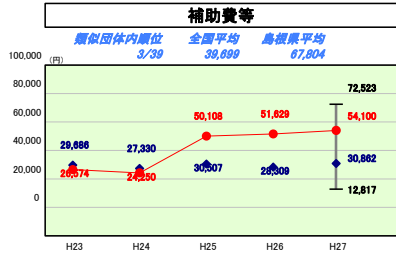
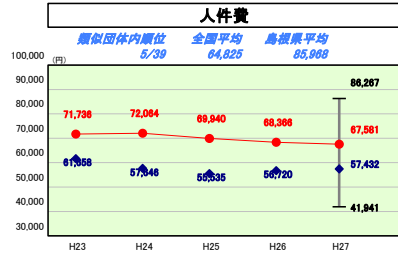
平成27年度

鳥根県松江市

人口	204,952	人(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	203,780	人(H28.1.1現在)	通算実質赤字比率	-	%
面積	572.99	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	16.4	%
歳入総額	102,813,799	千円	将来負担比率	128.8	%
歳出総額	101,711,522	千円	市町村類型	H23 IV-1	H24 特例市
実質収支	951,706	千円	(年度毎)	H26 特例市	H27 特例市
標準財政規模	56,659,863	千円			
地方債現在高	124,755,539	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



## 性質別歳出の分析

- ・普通建設事業費は住民一人当たり61,715円となっており、類似団体と比較して一人当たりコストが高い状況となっている。これは主に新体育館建設事業によるものであり、事業費では前年比17.4%増となっている。
- ・扶助費は住民一人当たり113,180円となっており、増加傾向にある。これは主に、子ども・子育て支援新制度の本格施行に伴う私立保育所運営費の増加や障がい福祉サービス等の利用者増が要因となっている。
- ・公債費は住民一人当たり72,069円となっている。公債費総額では前年比2.3%減となっているが、類似団体と比較して一人当たりのコストが非常に高い状況となっており、引き続き地方債の繰上償還及び発行抑制に取り組んでいく。



# (6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

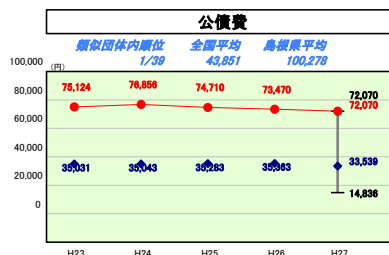
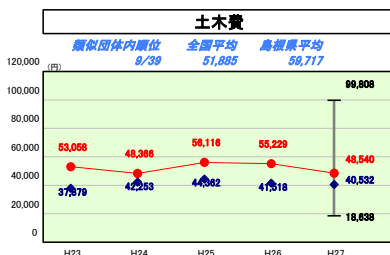
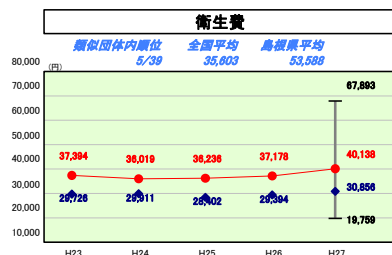
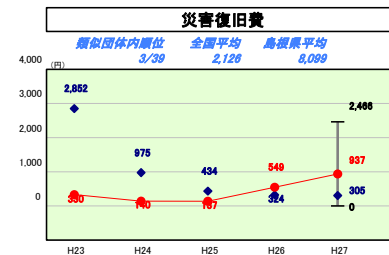
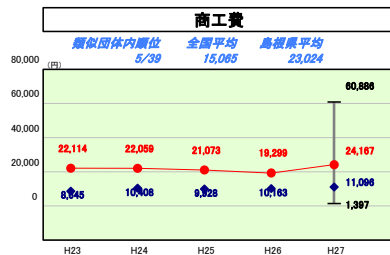
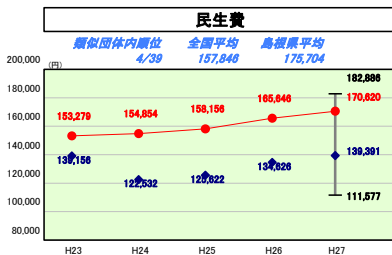
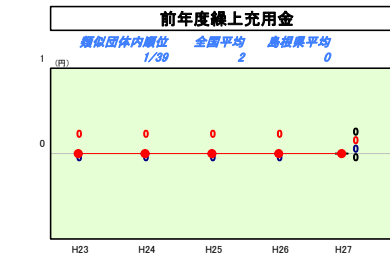
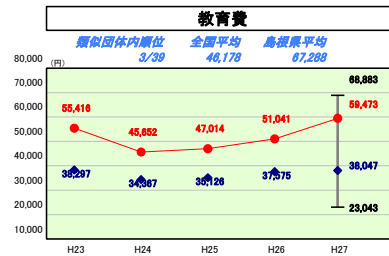
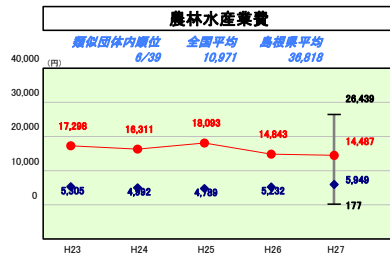
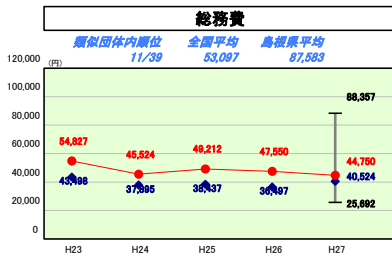
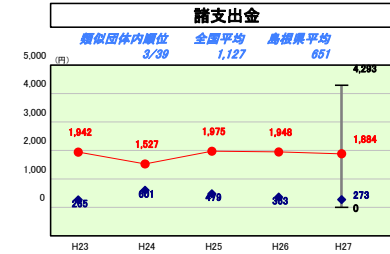
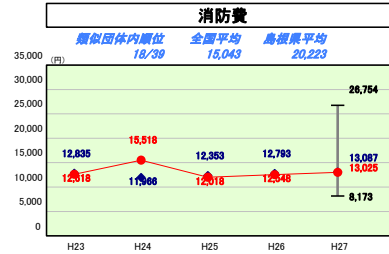
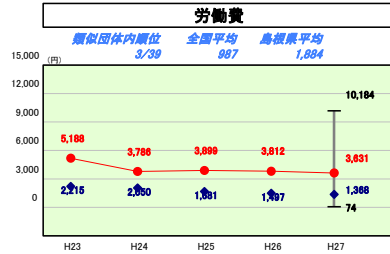
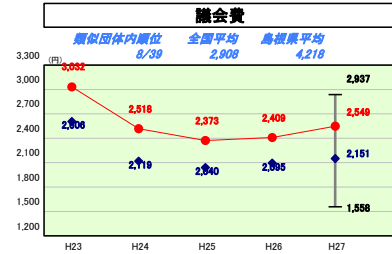
平成27年度

鳥根県松江市

人口	204,952人	(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	203,780人	(H28.1.1現在)	通算実質赤字比率	-%
面積	572.99km <sup>2</sup>		実質公債費比率	16.4%
歳入総額	102,813,799千円		将来負担比率	128.8%
歳出総額	101,711,522千円		市町村類型	H23 IV-1 H24 特例市 H25 特例市
実質収支	951,706千円		(年度毎)	H26 特例市 H27 特例市
標準財政規模	56,659,863千円			
地方債現在高	124,755,539千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



#### 目的別歳出の分析概

- ・民生費は、住民一人当たり170,620円となっており、事業費では対前年比2.6%増となっている。これは主に子ども・子育て支援新制度の本格施行に伴う私立保育所運営費の増加及び国民健康保険事業特別会計への繰出の増加が要因として挙げられる。
- ・教育費は、住民一人当たり59,473円となっており、事業費では対前年比16.2%増となっている。これは主に新体育館の建設と公共施設適正化にかかる公民館と支所の複合化整備によるものである。
- ・公債費は、住民一人当たり72,070円となっている。公債費総額では前年比2.3%減となっているが、類似団体と比較して一人当たりのコストが非常に高い状況となっており、引き続き地方債の繰上償還及び発行抑制に取り組んでいく。

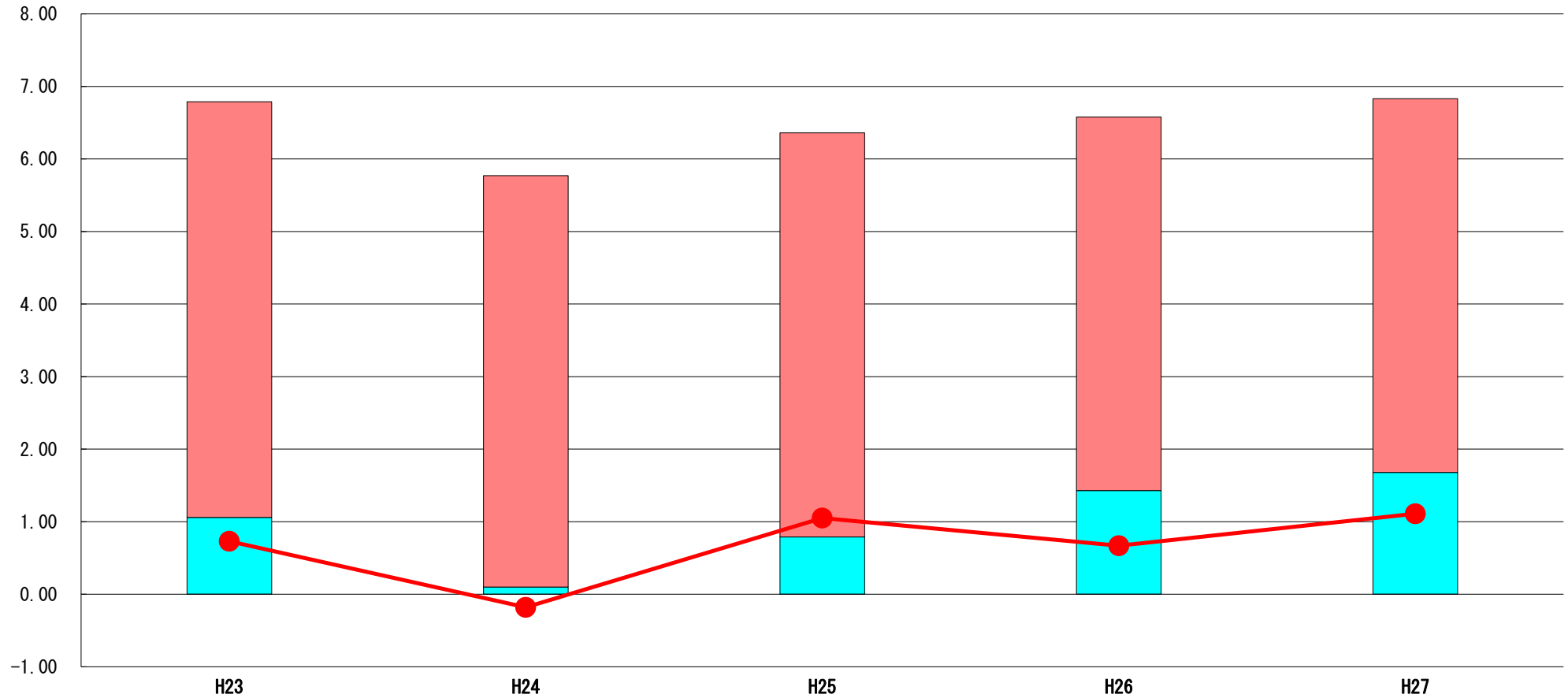


# (7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




平成27年度

島根県松江市

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H23	H24	H25	H26	H27
 財政調整基金残高		5.73	5.67	5.57	5.15	5.15
 実質収支額		1.06	0.10	0.79	1.43	1.68
 実質単年度収支		0.73	▲ 0.18	1.05	0.67	1.11

### 分析欄

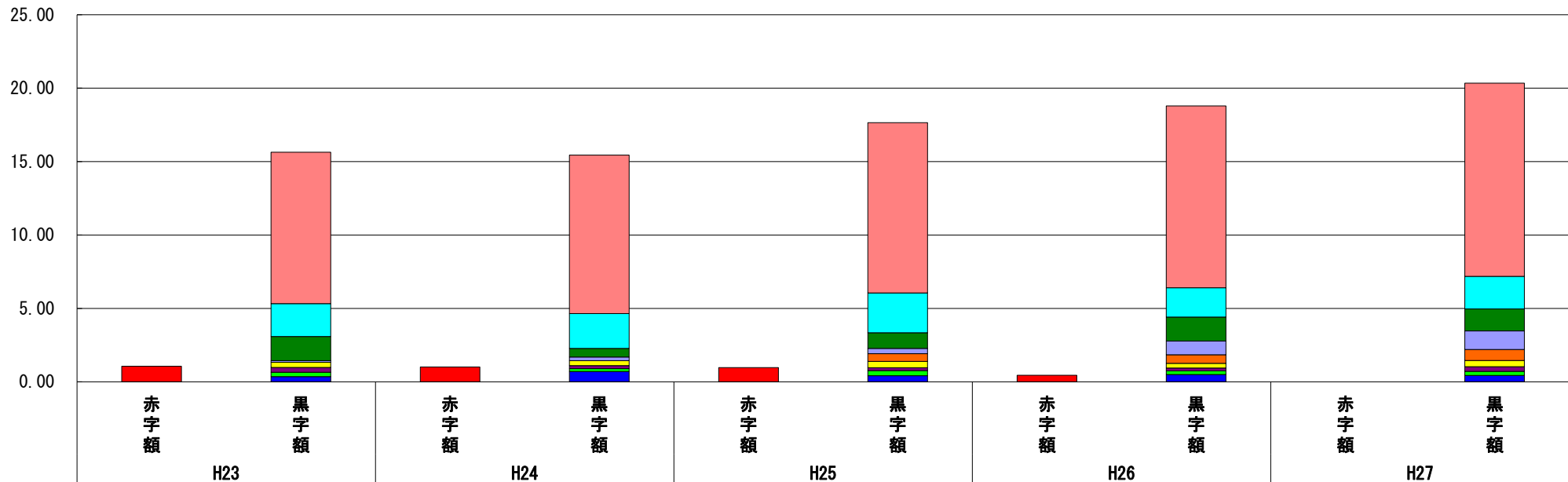
近年、将来負担比率の改善に向けて地方債の繰上償還を積極的に実施し、加えて地方債の発行抑制にも取り組んでいる状況である。H27年度は、新体育館建設事業等によって普通建設事業費が増加し、歳出が前年度よりも増加したが、一方でそれらに係る地方債や地方消費税交付金等の増加によって歳入も増加した。また、前年度は駐車場事業特別会計閉鎖のために財政調整基金を臨時措置として取崩したが、H27年度は取崩しがな

# (8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成27年度

島根県松江市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

年度		H23	H24	H25	H26	H27
会計						
水道事業会計		10.31	10.79	11.60	12.39	13.16
病院事業会計		2.24	2.38	2.71	1.99	2.21
一般会計		1.65	0.58	1.07	1.63	1.50
国民健康保険事業特別会計		0.11	0.25	0.35	0.94	1.27
下水道事業会計		-	-	0.53	0.58	0.75
自動車運送事業会計		0.35	0.34	0.43	0.32	0.42
ガス事業会計		0.33	0.20	0.19	0.20	0.32
介護保険事業特別会計		0.30	0.20	0.35	0.24	0.27
その他会計（赤字）		▲ 1.06	▲ 1.01	▲ 0.97	▲ 0.45	-
その他会計（黒字）		0.35	0.70	0.42	0.50	0.44

## 分析欄

構成する各会計は、黒字又は収支均衡となっている。  
H27年度をもって住宅新築資金等貸付事業特別会計を閉鎖したことにより、赤字特別会計がなくなった。

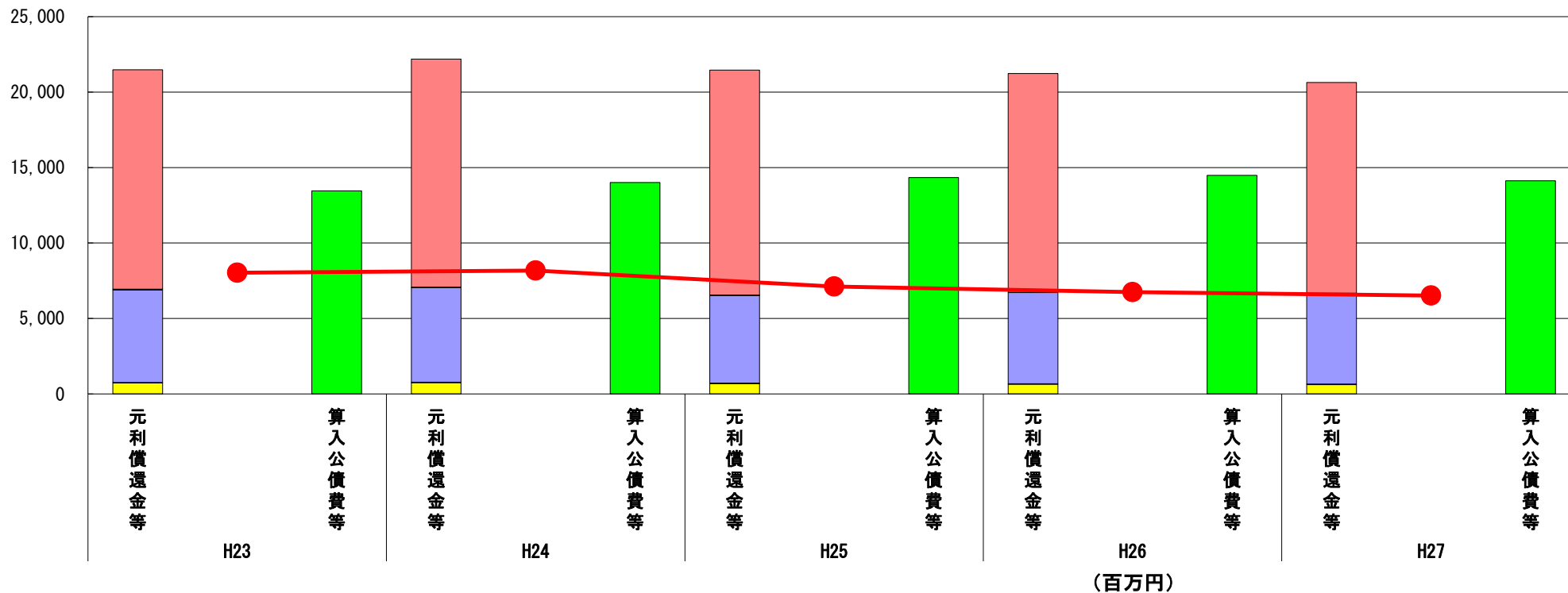
※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

# (9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成27年度

島根県松江市

(百万円)



分子の構造		年度	H23	H24	H25	H26	H27
元利償還金等 (A)	元利償還金		14,543	15,111	14,906	14,495	13,968
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		50	40	30	20	10
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		6,133	6,253	5,807	6,039	6,010
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		18	35	34	33	34
	債務負担行為に基づく支出額		739	748	683	644	620
	一時借入金の利子		0	0	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		13,453	14,013	14,344	14,481	14,124
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		8,030	8,174	7,116	6,750	6,518

**分析欄**

地方債の繰上償還及び発行抑制に継続的に取り組んでおり、減少傾向となっている。

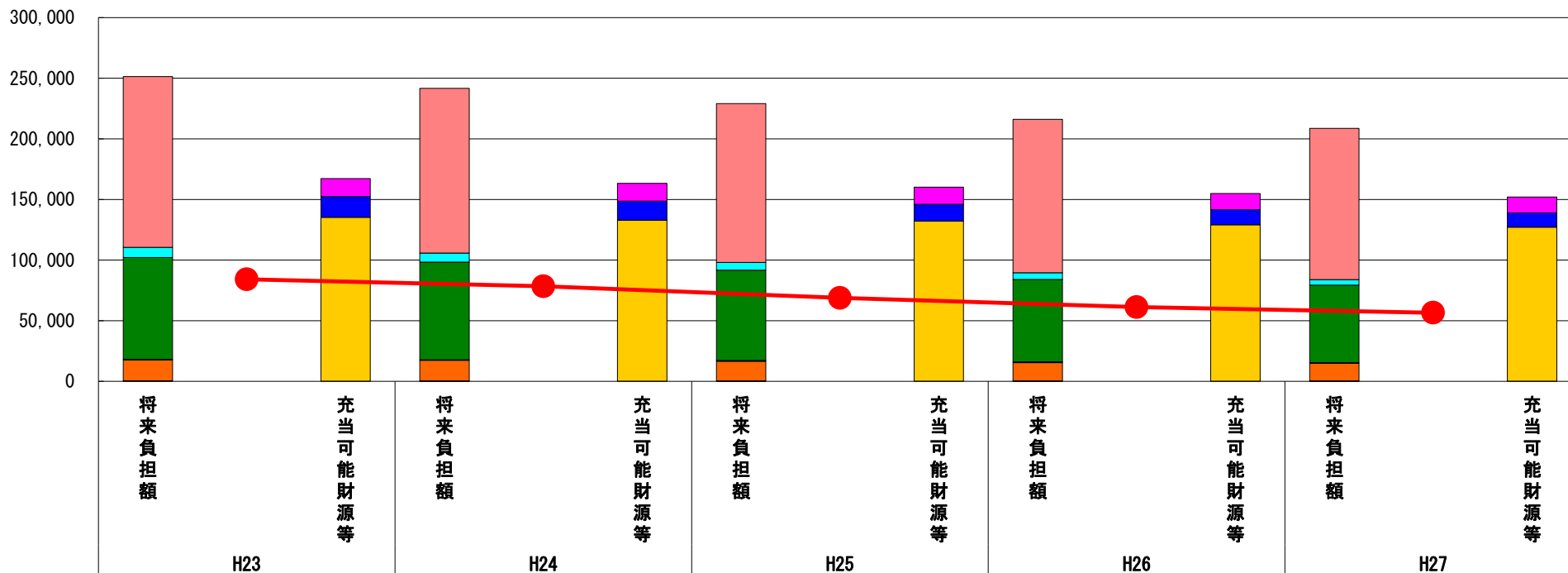
※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

# (10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成27年度

島根県松江市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H23	H24	H25	H26	H27
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		140,932	135,862	130,978	126,507	124,756
	債務負担行為に基づく支出予定額		8,351	7,541	6,403	5,531	4,578
	公営企業債等繰入見込額		84,017	80,563	74,492	68,039	63,867
	組合等負担等見込額		434	436	579	624	594
	退職手当負担見込額		17,248	16,963	16,253	15,113	14,564
	設立法人等の負債額等負担見込額		394	350	356	291	262
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		14,776	14,709	14,153	13,282	13,137
	充当可能特定歳入		17,220	15,720	13,925	12,496	11,753
	基準財政需要額算入見込額		135,225	132,890	132,144	129,098	127,197
(A) - (B)	将来負担比率の分子		84,153	78,395	68,839	61,229	56,533

## 分析欄

地方債の発行抑制や繰上償還などの継続的取組によって地方債現在高が減少し、また公営企業債等繰入見込額の減など、将来負担額が減少しており、将来負担比率（分子）が下がっている。

※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

# (11) 市町村公会計指標分析／財政指標組合せ分析表

平成27年度

島根県松江市

人口	204,952	人(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	203,760	人(H28.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	572.99	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	15.4	%
歳入総額	102,813,799	千円	将来負担比率	128.8	%
歳出総額	101,711,522	千円	市町村類型	H23 IV-1 H24 特例市 H25 特例市	
実質収支	951,706	千円	(年度毎)	H26 特例市 H27 特例市	
標準財政規模	56,659,863	千円			
地方債現在高	124,756,539	千円			

● 当該団体値  
◆ 類似団体内平均値

※ 有形固定資産減価償却率は平成28年10月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、債務償還可能年数は平成28年10月1日時点で統一な基準による財務書類を作成済みの団体について、数値を記載している。  
 ※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

<b>有形固定資産減価償却率</b> 有形固定資産減価償却率 <b>[-]</b>	類似団体内順位 <b>-/-</b> 全国平均 <b>55.6</b> 島根県平均 <b>42.6</b>	<b>債務償還可能年数</b> 債務償還可能年数 <b>[-]</b>	全国平均 <b>22.9</b> 島根県平均 <b>0.0</b>
固定資産台帳整備中・未整備	有形固定資産減価償却率の分析欄	財務書類作成中・未作成	債務償還可能年数の分析欄

将来負担比率及び有形固定資産減価償却率の組合せによる分析

将来負担比率と有形固定資産減価償却率の推移  固定資産台帳整備中・未整備	分析欄  (参考) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">当該団体値</td> <td>将来負担比率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産減価償却率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">類似団体内平均値</td> <td>将来負担比率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産減価償却率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>			H23	H24	H25	H26	H27	当該団体値	将来負担比率	/	/	/	/	/	有形固定資産減価償却率	/	/	/	/	/	類似団体内平均値	将来負担比率	/	/	/	/	/	有形固定資産減価償却率	/	/	/	/	/
		H23	H24	H25	H26	H27																												
当該団体値	将来負担比率	/	/	/	/	/																												
	有形固定資産減価償却率	/	/	/	/	/																												
類似団体内平均値	将来負担比率	/	/	/	/	/																												
	有形固定資産減価償却率	/	/	/	/	/																												

将来負担比率及び実質公債費比率の組合せによる分析

将来負担比率と実質公債費比率の推移 	分析欄 将来負担比率及び実質公債費比率は類似団体と比較していずれも高い水準にある。過去の普通建設事業等に係る地方債発行が要因であるが、近年は地方債の発行抑制や繰上償還などの効果により地方債残高が減少し、将来負担比率及び実質公債費比率ともに低下傾向にある。引き続き地方債残高の縮減等に取り組み、比率改善に努めていく必要がある。																																
(参考) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">当該団体値</td> <td>将来負担比率</td> <td>192.0</td> <td>179.0</td> <td>154.6</td> <td>141.0</td> <td>128.8</td> </tr> <tr> <td>実質公債費比率</td> <td>18.1</td> <td>18.4</td> <td>17.6</td> <td>16.7</td> <td>15.4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">類似団体内平均値</td> <td>将来負担比率</td> <td>53.1</td> <td>57.8</td> <td>49.8</td> <td>45.1</td> <td>37.4</td> </tr> <tr> <td>実質公債費比率</td> <td>7.6</td> <td>8.3</td> <td>7.7</td> <td>7.1</td> <td>6.3</td> </tr> </tbody> </table>			H23	H24	H25	H26	H27	当該団体値	将来負担比率	192.0	179.0	154.6	141.0	128.8	実質公債費比率	18.1	18.4	17.6	16.7	15.4	類似団体内平均値	将来負担比率	53.1	57.8	49.8	45.1	37.4	実質公債費比率	7.6	8.3	7.7	7.1	6.3
		H23	H24	H25	H26	H27																											
当該団体値	将来負担比率	192.0	179.0	154.6	141.0	128.8																											
	実質公債費比率	18.1	18.4	17.6	16.7	15.4																											
類似団体内平均値	将来負担比率	53.1	57.8	49.8	45.1	37.4																											
	実質公債費比率	7.6	8.3	7.7	7.1	6.3																											

## (12)-1市町村施設類型別ストック情報分析表①

平成27年度

島根県松江市

人口	204,952	人 (H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	203,780	人 (H28.1.1現在)	通算実質赤字比率	-	%
面積	572.99	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	15.4	%
歳入総額	102,813,799	千円	将来負担比率	128.8	%
歳出総額	101,711,522	千円	市町村類型	H23 IV-1 H24 特別市 H25 特別市	
実質収支	961,708	千円	(年度毎)	H26 特別市 H27 特別市	
標準財政規模	56,659,863	千円			
地方債残高	124,735,539	千円			

※ 平成28年10月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、数値を記載している。

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

固定資産台帳整備中・未整備

施設情報の分析圖

## (12)-2市町村施設類型別ストック情報分析表②

平成27年度

鳥根県松江市

人	204,952	人(H28.1.1現在)	実 質 赤 字 比 率	-	%
うち日本人	203,760	人(H28.1.1現在)	通 給 実 質 赤 字 比 率	-	%
面 積	572.99	km <sup>2</sup>	実 質 公 債 費 比 率	15.4	%
歳 入 総 額	102,813,799	千円	特 定 負 担 比 率	128.8	%
歳 出 総 額	101,711,522	千円	市 町 村 類 型	H23	IV-1 H24 特別市 H25 特別
実 質 収 支	961,708	千円	( 年 度 毎 )	市	
標準財政規模	56,659,863	千円			
地方債残高	124,735,539	千円			

※ 平成28年10月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、数値を記載している。

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

固定資産台帳整備中・未整備

施設情報の分析欄